



Health

健康づくり

行方市健康増進課（北浦保健センター内）

☎ 0291-34-6200

健康つらみ がん予防（フ） ～子宮がん～

子宮がんは子宮の粘膜に発生するがんで、がんが発生する部位によって「子宮頸がん」と「子宮体がん」に区別されます。日本で新たに子宮がんと診断される人は、年間約2万人とされ、20年前と比べると、20～30歳代の若い人たちに増えていることがわかっています。若い世代での子宮がんの増加は、子宮頸がんが増えているためと考えられています。

がん検診の効果を上げるため、国では受診率50%以上を確保することを目標としています。しかし、特に女性のがん（乳がん・子宮がん）検診は受診率が低い状況となっています（平成19年度子宮がん検診受診率：国・・・21.3% 茨城県・・・26.5%）。行方市の平成20年度子宮がん検診の受診率は、20.6%で国や県と比べても低い状況にあります。特に、20～30歳代の受診率は16.5%と低迷しています。

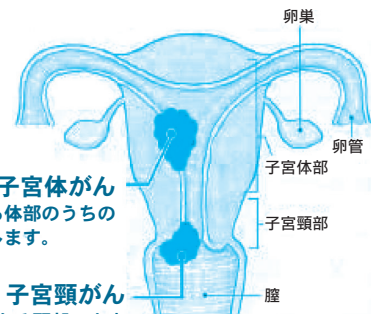
＜ 子宮頸がん ＞

子宮がんの全体の約7割を占めます。30～40歳代に多く、近年では20歳代の増加が目立ちます。症状は、おりものの異常や不正出血、性交時出血などがありますが、がんが上皮内にとどまっている初期の頃は、無症状であることが多い病気です。

＜ 子宮体がん ＞

近年30歳以上のどの年齢層でも増えています。閉経後の50歳代に最も多く発生します。発生は女性ホルモンと関係しています。症状は初期から不正出血などの自覚症状が現れるため症状を見逃さないことが大切です。

子宮がんの発生場所



子宮体がん
子宮の奥にある体部のうちの内膜から発生します。

子宮頸がん
子宮の入口である頸部の上皮（表面の細胞）から発生します。

子宮がんは早期発見が鍵です！！

子宮がん検診は20歳以上が対象です。行方市では集団検診と医療機関検診を実施しています。細胞の形を見て、がんの可能性の有無を調べる「細胞診」が行われます。

子宮がんは早期に発見して治療を受ければ完治が可能な病気です。20歳を過ぎたら年に1回は子宮がん検診を受けましょう！！

総合健診のお知らせ（北浦・玉造・麻生地区）

今年度、健診を受診していない方を対象に総合健診を実施します。健康増進課（北浦保健センター）へ直接お電話でお申し込みください。

- 期 日 平成22年1月23日（土）・24日（日）・30日（土）
- 受付時間 午前7時30分～午前10時（時間指定制です）
- 会 場 北浦保健センター⇒1月23日（土）
玉造保健センター⇒1月24日（日）
麻生保健センター⇒1月30日（土）
- 検診項目及び料金
 - ①胸部レントゲン（19歳以上） 無料（喀痰検査は1,000円）
 - ②生活習慣病予防健診（19～39歳） 500円
特定健診（40～74歳） 500円
※70歳以上は無料
 - ③高齢者健診（75歳以上） 無料
 - ④胃がん検診（30歳～74歳） 1,500円
 - ⑤大腸がん検診（30歳以上） 500円
 - ⑥前立腺がん検診（50～74歳の男性） 700円
 - ⑦肝炎ウイルス検診（40歳及び未検者） 1,000円
- 申込期間 12月7日（月）～12月18日（金）
- 申込及び問合せ先 健康増進課（北浦保健センター）
☎ 0291-34-6200



※健診年齢は平成22年3月31日現在の年齢です。
※特定健診は国保加入者のみ受診できます。国保以外の方は医療保険者に確認をお願いします。

夜間小児救急診療所のご案内

- 診 察 日 毎日（12月30日～1月3日を除く）
- 診 察 時 間 午後8時～午後11時
- 場 所 鹿嶋市鹿島保健センター内
（鹿嶋市宮中1998番地2）
- 電 話 番 号 0299-82-3817
- 対 象 中学生以下
- 診 察 内 容 急な発熱などに対する応急診療
- 持 参 する 物 健康保険証（医療費は通常どおり3割負担）
※マル福受給者は受給者証と医療福祉費請求書
- 問 合 せ 先 健康増進課（北浦保健センター）
☎ 0291-34-6200

献血のお知らせ



- ◇期 日 11月13日（金）
- ◇時 間 <午前> 9:30～12:00
<午後> 1:00～3:30
- ◇会 場 北浦公民館
- ◇期 日 12月18日（金）
- ◇時 間 <午前> 10:00～12:45
- ◇会 場 ペイシア玉造店